

令和6年度 境小学校 グランドデザイン

「協働による未来創造の学校」を目指して

- ①自ら問いをもって主体的に追究していく
- ②友と根拠や理由をもとに粘り強く追究し学びを深めあい、表現する
 - ・友と考え合う対話、粘り強い学び
 - ・小学校6年間の系統を重視し、教科の見方・考え方が見通しや視座となる授業改善
 - ・考えを文字や言葉で表し、表現する(発信と対話)
- ③ 相手を敬い、共に働く良き感じ心を通わせる
 - ・感謝を言葉で伝える ・心を込めたあいさつ
 - ・地域施設やお年寄りとかかわりを生かした学習
- ④ 持てる力を十分発揮できる子どもの育成
 - ・インクルーシブ教育と特別支援教育の充実

学校教育目標

「学び合ってみんなと生きる未来を創造しよう」
問いをもつ 友と粘り強く追究し、表現する 感謝する

学校環境

- ①児童の姿
 - ・明るく素直 ・全校が顔見知り
 - ・諦めてしまう姿、友だちに合わせてしまう姿。
 - 学区が広いため車の送迎が多い。
 - 粘り強く学ぶ力や表現力をさらにつけたい。
 - 情意面をより豊かにしたい。 ○体力
- ②地域・保護者の方々の願い
 - ・地域、保護者共に大変協力的である。
 - 地域の自然を生かした教育、地域や高齢者・福祉施設との交流を期待。
 - 町の願い「愛着」「誇り」「参画意識」

心・人権の教育

○自他との関わり方に目を向けて人権感覚を磨き心を開いて共に伸びようとする子どもの育成

- 【全校・縦割り・姉妹学級での活動】
- 【全職員での道徳の授業交換】
- 【歌声と心を響かせ合う音楽集会】

願う子どもの姿と育てたい力

- ① 事象や対象に自分なりの疑問や課題意識をもつ **問題発見力**
- ② 友だちと理由や根拠をもとに説明し合い、粘り強く追究し、考えをまとめ、表現していく **追究力** **表現力**
- ③ 相手を敬ったり感謝したりして心を通わせる **感謝する心**

教科等の指導研究

- 全校研究テーマ
「自ら問いをもち、主体的に追究していく子ども」
- 本年度の研究
【算数】子どもたちが算数の見方・考え方を働かせ、自ら追究する授業のあり方
【ICT活用】ICTを活用した教材・指導の提案

重点目標

- ①「はてな？」と自ら問いをもち
- ②「なるほど！」「でも…」と粘り強く友と学びを深め合って表現し
- ③「ありがとう!!」と心を通わせ、感謝しよう

【柱3】 境の地に根ざし、境に開かれた学び

- 生活・総合的な学習の時間での学び
- 学校行事等での学び
- 地域のお年寄り、専門家につれあう・学ぶ

・恵まれた自然や歴史、人を生かした体験活動
・奉仕・福祉・持続可能な町づくり
(SDG'sの視点)を重視した活動

【押立相撲】【編笠山、西岳登山】【全校学習発表】
【押立の時間・ふれあい交流会】
【恋月荘・清泉荘・保育園との交流】境小Coスクール

「知る」「味わう」「しらせる」「境」

【柱1】 授業改善(自ら学ぶ・友と学ぶ授業)

- 授業改善に向けた取組
- 対話を生かした思考力・表現力の育成
- 授業の展開

・問いや願いから導いた学習問題でスタート
・「見方・考え方」を明確に位置づけた課題把握
・予習を活かした授業
・対話による協働的な学びの場、説明・まとめを記述
・空き時間を活用した 授業相互参観

【柱2】 学力向上・体力向上

- 授業における個への指導・支援の充実
- 家庭学習の充実
- 体を動かす機会の充実(全校での取り組み)

・指導の個別化とICTの有効的活用
・家庭学習(予習)を活用し個人追究の確保
・自ら取り組む家庭学習
→自主学習(自学ノート)
・体づくりの場、取り組みの日常化、全校体育

明日も来たい・学びたいと思える境小学校